



Fiery XF 導入申込書

FAX No.03-3434-1257

Fiery Support

株式会社ヤマトヤ商会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-9-1

ガーデンプラザB

ご注意

この製品はご購入のお申し込みを頂いてからユーザー登録の確認が必要です。ご記入内容に不備等がある場合にはメーカーでのユーザー確認に時間がかかる場合があります。

fierysupport@yamatoya.co.jp までPDFを送付してください。

ご希望商品を以下から選択して頂き、本数に数を入れて下さい。

本数

Fiery XF 9新規購入 (Fieryバージョン、EACまたはLAC、ドングルID番号の記載は不要です)。

☐ Fiery XF 7.0-8.0.6からXF9へアップグレード

☐ Fiery XF 9へのトレードイン: 対象商品 eXpress、Fiery XF 6.5以前、他社RIPソフトウェア

↑ご購入希望の商品に☑マークをつけてください。

XF7のリリース以降に発売されたプリンターは、新たなプリントオプションが必要になります。

1.FieryXF導入前にご確認頂きたい事を5ページ目に記載しておりますのでご確認ください。

2.Fieryバージョン、EAC、LAC、ドングルID番号確認方法は6ページに記載しておりますのでご確認ください。

3.バックアップファイル、環境ファイル作成方法は7ページに記載しておりますのでご確認ください。

アップグレードのお客様は8~9ページ目のデータをご提供頂けますと事前に弊社で設定情報を把握する事が出来ます。把握します事により設置時間の短縮に繋がる場合もございます。

【購入会社様】

・ご使用中のFieryバージョン

・現在ご使用中の製品のEACまたはLACコード

・現在ご使用中の製品のドングルID番号

・会社名

・部署名

・ご登録者名

・住所

・E-mail

・TEL

・FAX

【販売代理店様記入欄】

会社名

部署名

住所

担当者

E-mail

TEL

FAX

お客様の個人情報の取扱いに関して 株式会社ヤマトヤ商会

ご提供いただきました個人情報は、本書類の利用目的、Fiery XFについての重要な情報のご案内以外の目的では利用いたしません。個人情報の削除が必要な場合のご連絡は、個人情報保護方針(プランバシーポリシー)に関する詳細はウェブサイトをご覧ください。



Fiery XF 設置申込書

Fiery XF をご購入頂き、誠にありがとうございます。

本申込書は、訪問設置 & トレーニングをお申込みいただくための申し込み書となります。

サービスを提供するにあたり、必要な情報になります。お手数ですが、全ての項目をご一読頂き、ご記入漏れの無いようお願い致します。「Fiery XF 訪問設置サービスの注意事項」

<https://www.yamatoya.com/Fiery/visit-setting> をご覧ください。

訪問設置サービスの内容に同意します ☐ チェックをお願い致します

お客様名 販売店ご担当者名

【ご購入者】

会社名 : 部署名 :

フリガナ :

ご担当者 : ご連絡先TEL

ご住所 : 〒 E-mail :

ご利用部署 : ☐ 購入部署と同じ ☐ それ以外

【設置場所】 ご購入者住所と異なる場合はご記入下さい

会社名 : 部署名 :

フリガナ

ご担当者 : ご連絡先 :

ご住所 : 〒 E-mail :

【訪問日】 作業実施は平日のみ承ります。

①ご希望日程 : 年 月 日

②ご希望日程 : 年 月 日

③ご希望日程 : 年 月 日

スケジュール調整を行い、候補日をご連絡致します。

ご希望日程の3週間前迄にFiery XF導入申込書のご提示をお願い致します。

ご提示頂けない場合はご希望日に添えない場合がございます事をご了承下さい。

注意事項【Universal Driverをご使用のお客様】

※ネットワークセキュリティが年々強化される事により、ドライバーソフトが正常に作動しないケースが増えています。

Fiery XF アップグレード後にUniversal Driverの設置環境により接続が不安定になる場合もございます。

必ずしも動作を保証するものではありません。

Fiery社はホットフォルダによるデータ送信を推奨しております。

データをPDF可して共有フォルダへコピーする方法はOSの影響を受けづらく、安定した運用が出来るためです。

【設置環境】Fiery XF Server PC（VISTA、Win7、Win10にはインストール出来ません）

①Fiery XF Server PCインストール □ 台

②Fiery XF Server PC仕様

□ 新規購入（アカウント設定済） □ 流用機（OSクリーンインストール済）

□ Windows11(64bit)

□ Windows Server 2019(64bit)

□ Windows Server 2022(64bit)

□ Windows Server 2025(64bit)

CPU: □ Inter Quad Core 2Ghz 以上（8-Core 3GHz推奨）

HDD: □ 1TB以上の空き容量 メモリ: □ RAM16GB（32GB推奨）

PCセットアップ作業時のお願い事項。

・ソフトウェアは何もインストールしないで下さい。

・セキュリティソフトはOFFの状態。

③クライアントPC用Universal Driverインストール（2台目以降は追加料金が発生します）

OS: Windows 10 □ 台 Windows 11 □ 台

Mac OS 12 □ 台

Mac OS 13 □ 台

Mac OS 14 □ 台

Mac OS 15 □ 台

Mac OS 26 □ 台

インストール料/基本操作説明にクライアント1台設置が含まれています。上記以外のOSはホットフォルダ運用になります。

32bit OSには対応していません。

④USBポート使用（ブロックされていないポート）

□ 可 □ 不可

USBポートは持ち込みのUSBメディアからインストーラーをインストールする時に使用します。

Net環境が不安定な場合、USBからインストールを行う必要があります。

⑤インターネット接続環境（Fiery XFインストール、Fiery社へのライセンス認証時にPCの外部接続は必須です）

□ あり □ なし

「あり」にチェックを頂きました方。

5ページに記載されております「Fiery XF導入前にご確認頂きたいこと」の作業をお願い致します。

「なし」にチェックを頂きました方。

外部接続不可、オンライン接続環境の場合は別途ご相談させていただきます。

⑥テザリング使用

□ 可 □ 不可

⑦Fiery インストールPC事前預かり

□ 可 □ 不可

お預かり頂けない場合は別途環境確認の上ご相談させていただきます。

⑦ 接続プリンター

機種名：

☐ 既設（出力方法： ）

☐ 新設（設置日： 月 日）

接続方法

☐ LAN (IP アドレス) ☐ USB

※IP接続を推奨。ハードディスク搭載モデルはUSB接続不可。

Fiery XF 設置申込書記載内容に同意します

Fiery XF 設置申込書記載内容に同意しません

チェックの上、申込書をご提出下さい。

記載がない場合は申込書をお受け出来ませんのでご注意ください。

【販売店様記入欄】

発注番号			
会社名：		部署名：	
ご担当者名：		様	
ご連絡先		メールアドレス	

商品発注後、必要事項をご記入の上、fierysupport@yamatoya.co.jp へ

PDF 送信お願い致します。

ご提供頂いたお客様の個人情報は、本書類の利用目的および、Fiery XF の重要な情報ご案内以外の目的に利用いたしません。プライバシーポリシーの詳細は弊社ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.yamatoya.com/privacy/>



Fiery Support

株式会社ヤマトヤ商会

東京都港区虎ノ門5-9-1 ガーデンプラザB

<https://www.yamatoya.com/FieryXF/>

Fiery XF導入前にご確認頂きたいこと

ご確認頂くのはソフトウェアダウンロード/インストールとライセンス認証の2点です。

1) ソフトウェアダウンロード/インストール ※CommandWorkStationのみお試し下さい。

以下URLよりCommandWorkStationダウンロード、インストール完了可能を確認下さい。

<https://www.fiery.com/ja-jp/support-and-downloads/download-registration/>

上記ページは、 ユーザー情報の入力を求めるページが表示されます。

全ての項目に情報を入力する必要がありますが、何か文字が入っていれば良いので詳細な情報を入力する必要はありません。入力後、「送信」をクリックしてください。

⇒次のページの「アプリケーションおよびツール」をクリックしてください。

→画面右にある「下記リストからソフトウェアを選択」FieryCommandWorkStationPackageをクリック。

⇒一番上に表示されているCommandWorkStationv7.2.0.472（これより新しいバージョンが出ていたらそちらを選択）を選択「検索」をクリックします。

⇒Win版とMac版が表示されますので、対応OSを「ダウンロード」をクリックします。

エンドユーザーライセンス契約が表示されますので、一番下までスクロールして、「同意する」をクリックするとダウンロードが開始されます。容量は3GB程度です。

⇒ダウンロード完了後に解凍、インストーラーを開きインストール開始して下さい。

⇒インストール完了後に起動をご確認下さい。

※起動出来ればインターネット接続環境の問題はありません。

2) ライセンス認証の確認。

（どのPCからでも大丈夫です）。

下記のURLにアクセスして頂き添付画像のどちらかがウインドウ表示されればインターネット接続環境の問題はありません。 <https://flexlicensing.fiery.com/ebis>

このサイトにアクセスするにはサインインしてください
<https://flexlicensing.fiery.com>では認証が必要となります

ユーザー名

パスワード

flexlicensing.fiery.com:443にサインイン
ログイン情報はセキュリティ保護されて送信されます。

ユーザー名

パスワード

☐ このパスワードを保存

このウインドウが表示されない場合は上記URLをホワイトリストへ追加をお願いします。

※このページが確認出来ればFiery XFのライセンス認証が可能となります。

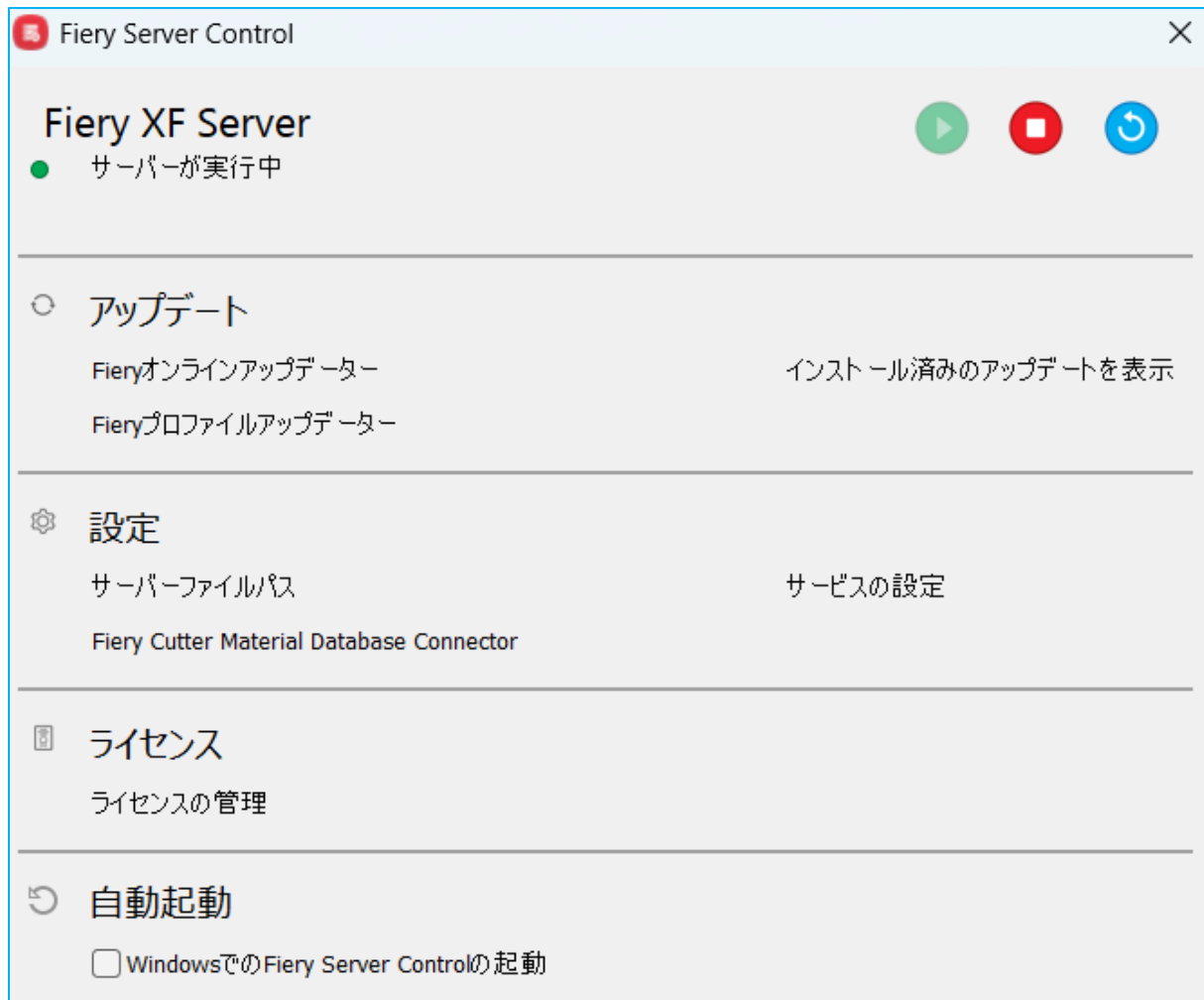
1)、2)の作業が完了出来れば、ソフトウェアインストールとライセンス認証は大丈夫と思われます。

※ファイアウォールの設定と解放ポートの情報は下記をご参照ください。

https://communities.efi.com/s/article/Anti-Virus-and-Firff'Mall-Configuratlon-Open-Ports-required-for-Fiery-XF-Prep-lt-and-Color-Profiler-Suite?language=en_US

Fiery XF 7.0以降のLACライセンスコード確認方法

1. Server Managerを立ち上げます。
2. ライセンス > ライセンスの管理を選択します。
3. ライセンスアクティベーションコードに表示されています数値がライセンスコードになります。



4. Fiery XF 導入申込書の「ご使用中のFieryバージョン」にバージョンをご記入ください。
5. ライセンスアクティベーションコードは「ご使用中の製品のEACまたはLACコード」に数値をご記入ください。

※Fiery XF 6.5以前のバージョンは、LACではなく dongle IDをご確認ください。

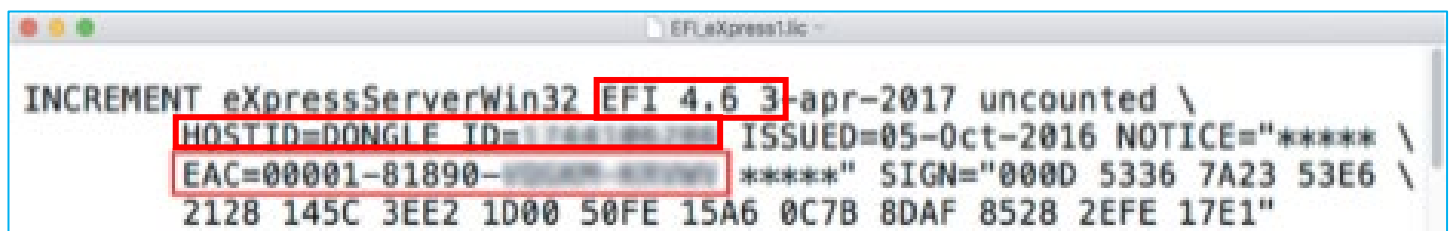
確認方法：Fiery XF コントロール > アイコンを右クリック > dongle IDの表示をクリック。

・dongle IDは「ご使用中の製品のdongle ID番号」に数値をご記入ください。

EFI eXpress EACライセンスコード確認方法

Macの場合

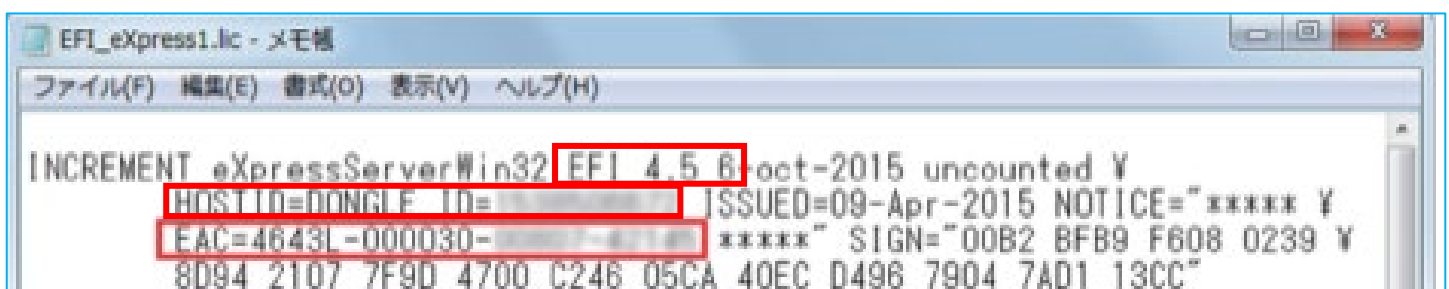
- 1.アプリケーションフォルダ内の「テキストエディット」を起動します。
- 2.ファイルメニューを開くを選択します。
- 3.以下のフォルダ内にあります「.lic」を開きます。
- 4.HDD > ライブラリ > Application Support > EFI > EFI eXpress > Licensing
- 5.Fiery XF導入申込書の1ページ目に以下をご記入ください。
- 6.EFIで始まる数値：「ご使用中のFieryバージョン」の数値をご記入ください。
- 7.HOSTID=DONGLE ID=から始まります数値：「ご使用中の製品の dongle ID」の数値をご記入ください。
- 8.EAC=から始まります数値：「ご使用中の製品のEACまたはLACコード」の数値をご記入ください。



```
INCREMENT eXpressServerWin32 EFI 4.6 3-apr-2017 uncounted \
HOSTID=DONGLE ID= ISSUED=05-Oct-2016 NOTICE="***** \
EAC=00001-81890- *****" SIGN="000D 5336 7A23 53E6 \
2128 145C 3EE2 1D00 50FE 15A6 0C7B 8DAF 8528 2EFE 17E1"
```

Windowsの場合

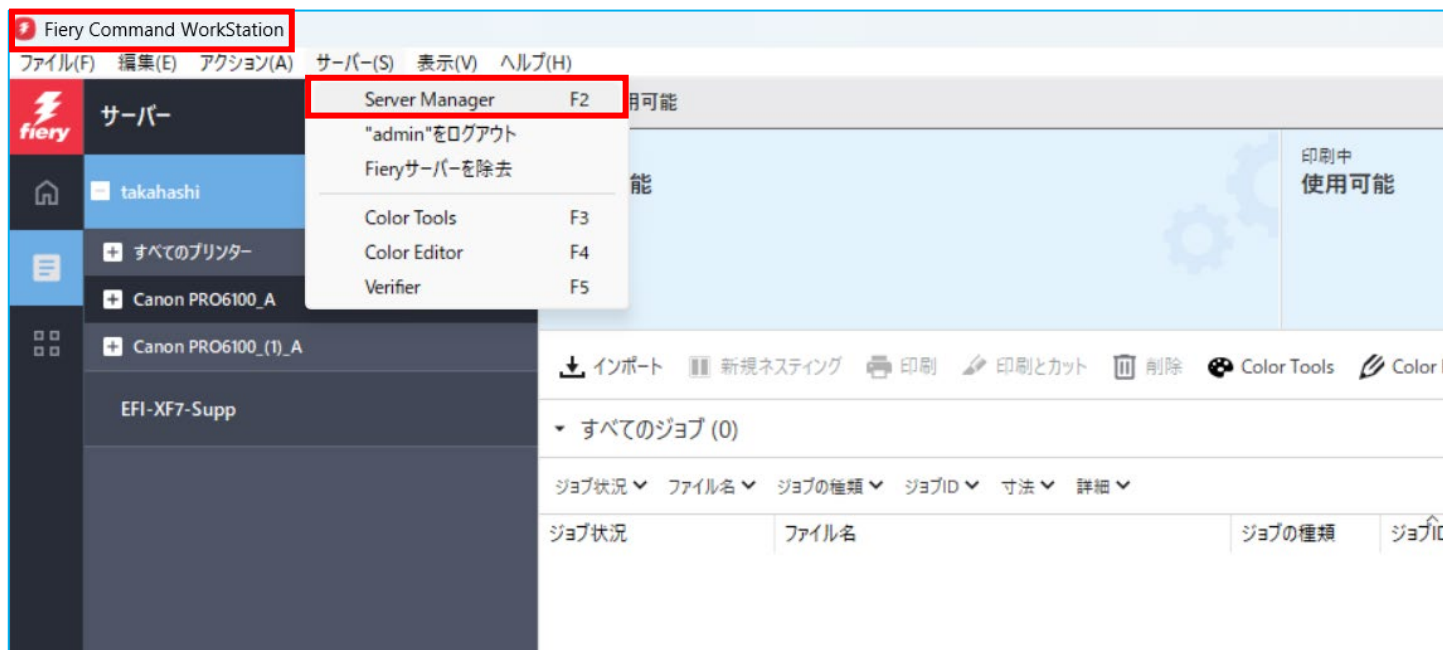
- 1.スタートメニュー > 全てのプログラム > アクセサリ > メモ帳を起動します。
- 2.ファイルメニューを開くを選択します。
- 3.以下のフォルダ内にあります「.lic」を開きます。
- 4.ローカルディスク > ProgramData > EFI EFI eXpress > Licensing
- 5.Fiery XF導入申込書の1ページ目に以下をご記入ください。
- 6.EFIで始まる数値：「ご使用中のFieryバージョン」の数値をご記入ください。
- 7.HOSTID=DONGLE ID=から始まります数値：「ご使用中の製品の dongle ID」の数値をご記入ください。
- 8.EAC=から始まります数値：「ご使用中の製品のEACまたはLACコード」の数値をご記入ください。



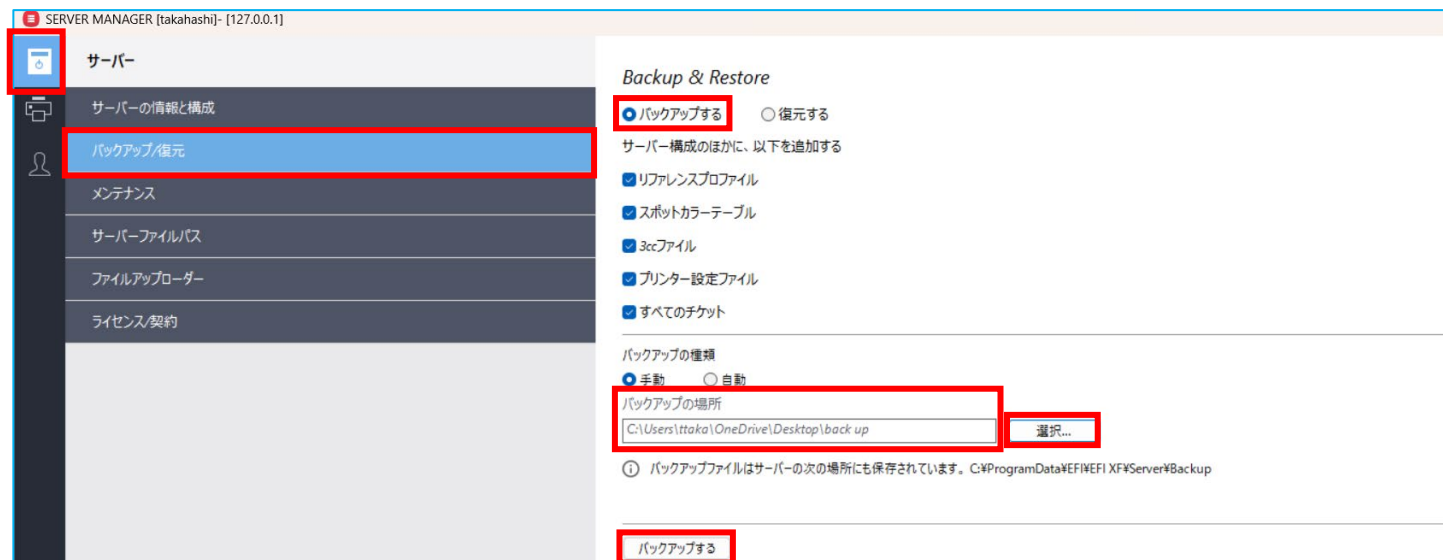
```
INCREMENT eXpressServerWin32 EFI 4.5 6-oct-2015 uncounted Y
HOSTID=DONGLE ID= ISSUED=09-Apr-2015 NOTICE="***** Y
EAC=4643L-000030- *****" SIGN="00B2 BFB9 F608 0239 Y
8D94 2107 7F9D 4700 C246 05CA 40EC D496 7904 7AD1 13CC"
```

SAVER MANAGER バックアップファイル（.EBK）の作成

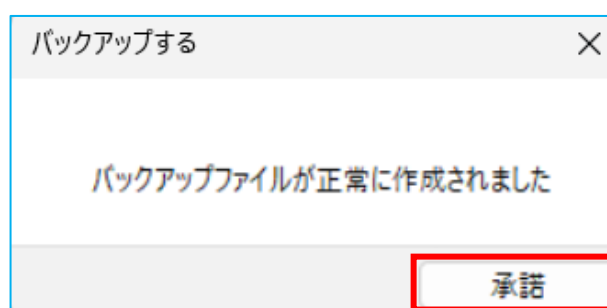
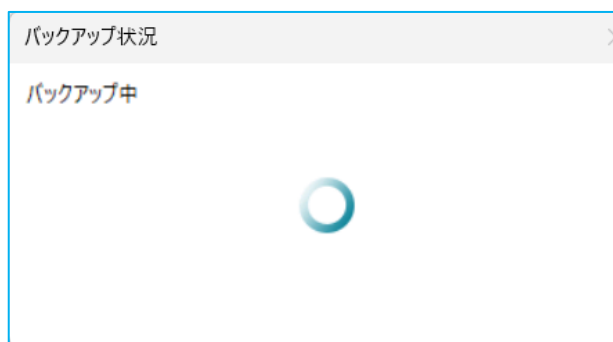
1. 事前にデスクトップにback upと記載したフォルダを作成します。
 - ・back upフォルダはネットワーク上にありますPCでも任意作成、保存出来ます。
2. Fiery Command WorkStation > SERVER MANGERを立ち上げます。



3. サーバー > バックアップ/復元 > バックアップする > 1.で作成しましたバックアップの場所を選択 > バックアップするを選択します。

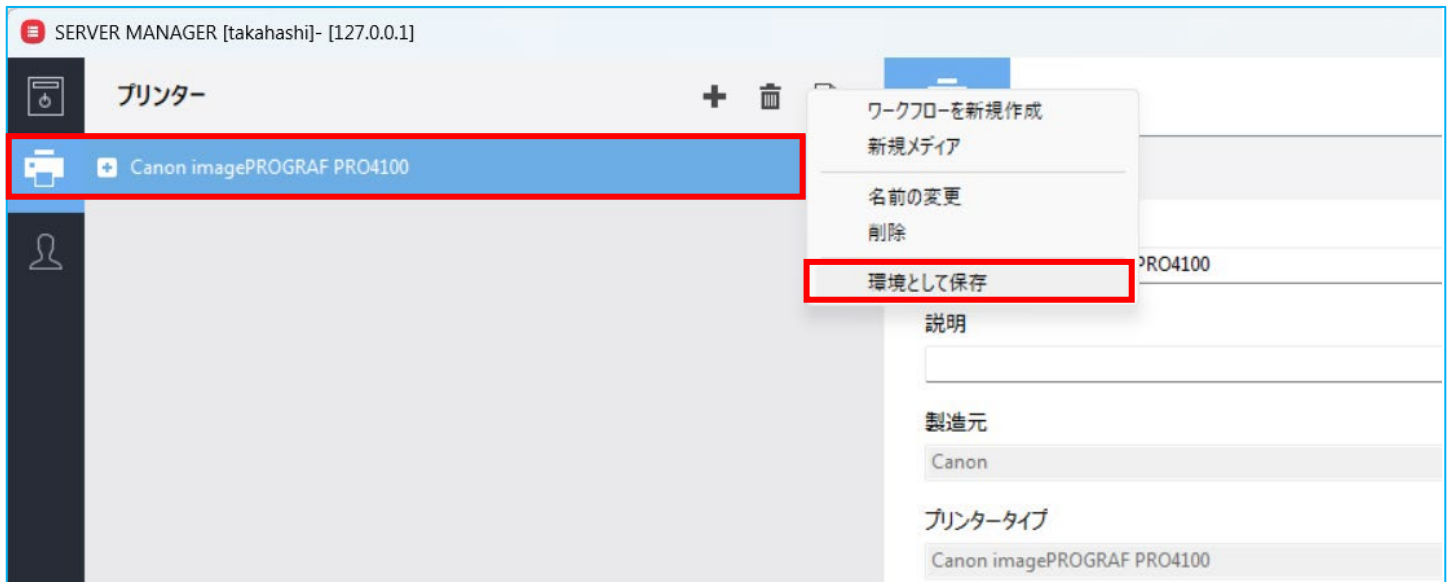


5. バックアップが正常 > 承諾 → バックアップ完了です。

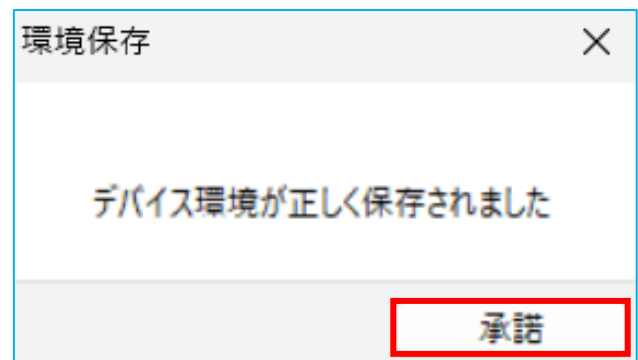
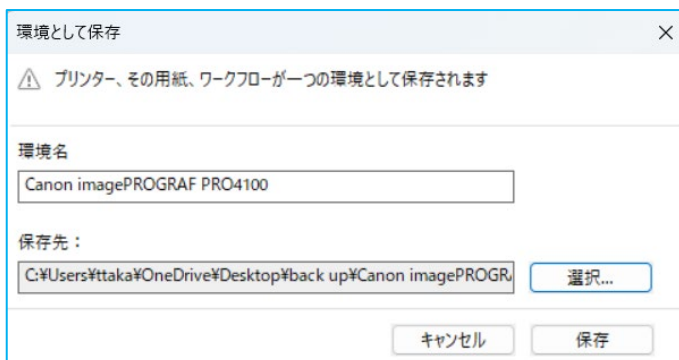


SAVER MANAGER 環境ファイル（.xfe）の作成

1. 事前にデスクトップにback upと記載したフォルダを作成します。
 - ・既にバックアップファイルを作成しているのであれば同じフォルダに保存されます。
 - ・バックアップファイルと環境ファイルは同一フォルダで保存、管理をお勧めします。
2. Fiery Command WorkStation > SERVER MANGERを立ち上げます。
 - ・立ち上げ方法はバックアップファイルの作成と同じです。
3.  プリンターを選択 > 右クリック > 環境として保存



4. 環境として保存が表示されます。
 - ・環境名 = 3.プリンターを選択した機種名 > 保存先フォルダを選択します。
 - ・バックアップファイルと同じ先へのフォルダを保存するならば選択は不要です。
 - ・環境保存の表示 > 承諾 > 環境ファイルが保存されました。



5. back upフォルダにバックアップファイル（.EBK）環境ファイル（.xfe）の2種類があればファイル取得は完了です。

名前	状態	更新日時	種類	サイズ
 Canon imagePROGRAF PRO4100(09.29.2025).xfe		2025/09/29 9:47	XFE ファイル	2,514 KB
 バックアップする-takahashi-20250929@94914.EBK		2025/09/29 9:49	EBK ファイル	149,981 KB